

社会医療法人美杉会 佐藤病院を受診された患者さんへ

2023.2.22

<p>当院は、下記の研究を実施しております。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。</p>	
1. 研究課題名	前立腺癌ホルモン療法施行時の骨塩量変化に関する研究
2. 代表者名	嶋 靖子（整形外科）
3. 共同代表者名	西村 昌則（泌尿器科）
4. 実施事項等の概要	<p>a. 前立腺癌ホルモン療法施行中の患者（抗男性ホルモン薬、男性ホルモン除去療法＋抗男性ホルモン薬に層別化）を介入群、整形外科受診中の男性患者をコントロール群とした横断研究。</p> <p>b. それぞれの群に対して、骨塩定量、血清Ca等を測定。前立腺患者群に関しては、PSA及びfree testosteroneも追加測定。</p>
5. 実施事項等の対象及び実施場所	佐藤病院整形外科及び泌尿器科外来
6. 本課題実施の医学的・医療的意義	<p>先行論文に於いて、前立腺ホルモン療法施行中患者の骨折（骨転移による病的骨折は除く）とホルモン療法の種別との因果関係を研究した論文は存在するが、ホルモン療法は骨塩量に及ぼす影響を調査した研究は見られない。今回、この視点から研究を施行したい。</p>
7. 研究の対象	佐藤病院整形外科及び泌尿器科外来の外来患者
8. 研究目的	前立腺癌ホルモン療法が骨塩量に及ぼす影響を調査する
9. 研究方法	レントゲン、骨密度、採血により骨塩量や骨代謝の状態を確認する
10. 外部への情報の提供	
11. 研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません
12. 研究期間	治療介入より1年間
13. 倫理的配慮について	<p>介入はそれぞれの群に於いて、日常診療で行われる検査であるため、オプトアウトの形で患者のデータを使用する拒否する機会を与える。</p> <p>個人情報 は全て匿名化し、その他個人を同定できる可能性のあるすべての情報を削除する。</p>
問い合わせ先	佐藤病院 地域医療連携室 (代表) 072-850-8711